



秋田

観光土産品を地元メーカーで
盛り上げよう！
「味と品質」No.1で

フジタ製菓

フジタ製菓(秋田県秋田市牛島東、藤田裕之社長、018・833・7906、<http://fujita-inc.com>)は、昭和36年創業。秋田の伝統銘菓「秋田もろこし」を主軸に、まんじゅう、せんべいの製造販売を行っている。創業時は地元スーパーが主な販売先であったが、近年は秋田の観光土産の製造に力を入れている。

観光地には目移りするほどさまざまな土産品が並んでいるが、地元業者が製造・販売しているものはごくわずか。不況により土産品販売が厳しくなっていることに、十数年前から危機感を抱いてきた藤田社長は、「まず地元の人に秋田のお土産品を知ってもらおう」と考えた。

手始めとして平成13年、「食のオリンピック」である「モンドセレクション」に「両面焼もろこし」を出品し初出品にして金賞を受賞。平成16年に「なまはげまんじゅう」で大金賞を受賞し、以後連続金賞を受賞している。テレビドラマや映画で秋田土産として同社の製品が使用される機会が増えたほか、



新商品「なまはげまんじゅう・もちもちショコラ」



キャラクター商品も大人気!



伝統銘菓「秋田もろこし」

の維持向上にもつながっている。

また、数年前から若年層の取込みを図り、「なまはげまんじゅう」のキャラクターを使用したソックスを企画販売。人気商品となり、「なまはげまんじゅう」の売上アップにもつながっている。今夏から発売した新商品「なまはげまんじゅう・もちもちショコラ」も大好評だ。

藤田社長は、「小規模なメーカーにはあるが、地元企業が元気に頑張りが続くことで、微力でも地元を活気づけることができた」と話す。伝統の味を守りつつ、新しいことにチャレンジし続けるため、常にアンテナを張り巡らせている。